

# ESG経営に向けた伴走支援 応募要綱 [第2期]

一般財団法人九州オープンイノベーションセンター  
(委託元：福岡市経済観光文化局国際金融機能誘致担当)

# 目次

- P3 事業の目的・グランドデザイン
- P4 事業の対象者（支援対象者）、審査基準
- P5 事業の対象となる経費（支援対象経費）
- P6 ESG経営への取組と本事業の活用ステップ
- P7 事業のスケジュール
- P8 問合せ先

## 事業の目的・グランドデザイン

アジアと共に成長していく国際金融都市「福岡」を目指し、産学官によるオール福岡の推進組織「TEAM FUKUOKA」によって外資系金融機関や海外資産運用会社の誘致などが推進されています。本事業ではこのような動きと連動し、海外投資家は元より日本国内においても重要性が高まっているグローバル基準のESG経営戦略の策定や現状分析、情報開示等の支援を実施することで、地域企業の成長と企業価値の向上を伴走型で支援するものです。

国際金融機能誘致

**TEAM FUKUOKA**

## 事業の対象者（支援対象者）

### ●ESG経営に向けた取組を希望する事業者で以下に該当する者

・福岡市内に拠点を有する中小企業（みなし大企業のぞく）で以下のいずれかに該当する者

I 資金調達ニーズがある、または海外展開に取り組む知識創造型産業、健康・医療・福祉関連産業、環境・エネルギー関連企業

II 取引先等からESG経営を求められている企業

### ●審査基準・募集件数

・以下の点を中心に審査し、3件程度を選定します

I ESG課題の分析と取組の妥当性

II 取組推進によるESG上の効果やポジティブインパクト

III 取組推進による企業の中長期的価値向上に繋がることが見込めるか

III 取組が経営に反映されることが確認できるか（取組体制） 等

# 事業の対象となる経費（支援対象経費）

ESG経営に向けた取組において必要と認められる、サービス（コンサルティング等）等活用費用の内、  
経費総額の1/2相当（但し、税込100万円を上限とする）を一般財団法人九州オープンイノベーションセンターが支援する

対象経費区分	経費の概要
専門家経費 コンサルティング費用	専門家の指導や助言が必要である場合は、学識経験者、兼業・副業、フリーランス等の専門家に依頼したコンサルティング業務や国内旅費等の経費
システム利用料・クラウドサービス利用費	本事業推進のために使用される専用ソフトウェア・情報システムの利用等に要する経費
外注費	本事業推進のために必要なサービスの提供等を外注（請負、委託等）する場合の経費
その他	その他本事業の推進において、必要と認められる経費

# ESG経営への取組と本事業の活用ステップ

※下図は例示であり、必ずしもこれらの外部サービスの活用やステップを踏むことを強いるものではありません

【想定される外部サービス等】

- ESG各方面の現状分析
- 外部環境・事業環境分析
- シナリオ分析
- 炭素排出量測定
- 社内意識改革

【想定される外部サービス等】

- LCA
- ESGスコアリングサービス
- 人事・労務支援サービス
- 経営戦略策定支援
- ロードマップ策定支援

【想定される外部サービス等】

- 各種評価機関への認定取得支援
- 経営戦略に基づいた活動実施支援

【想定される外部サービス等】

- 統合報告書の作成

## STEP1

経営ビジョン、  
ミッションの見直し

## STEP2

経営戦略策定、  
マテリアリティ  
(重要課題)の特定

## STEP3

戦略に基づく活動遂行

## STEP4

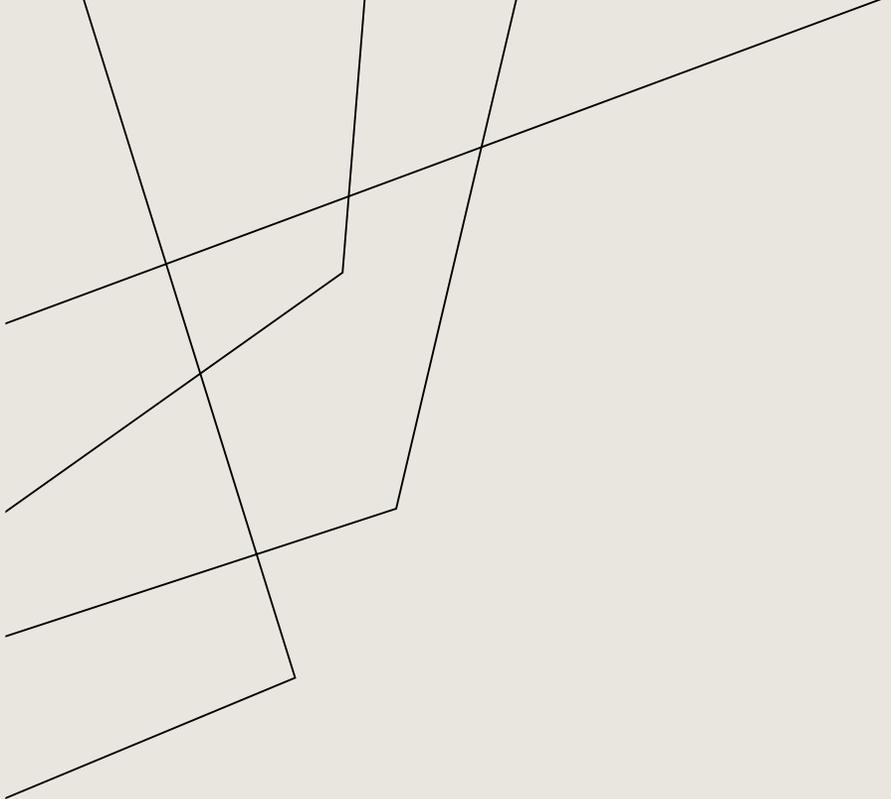
情報開示

本事業で主にカバーする支援対象範囲

# 事業のスケジュール



※上記スケジュールは一例です。年内を目途に事業活用の結果・効果等がある程度確認できることを想定しています。  
 ※本伴走支援事業は、他の複数の事業と連動しています。海外投資家向けピッチイベント等への参加は任意ですが、本事業の参加企業はこれらのイベントに優先的に参加可能です。



## 問合せ先

一般財団法人九州オープンイノベーションセンター  
九州環境エネルギー産業推進機構（K-RIP）

TEL:092-474-0042

[info@k-rip.gr.jp](mailto:info@k-rip.gr.jp)

担当：嶋田